

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)茨木市彩都あさぎ1丁目計画	階数	地上14F
建設地	大阪府茨木市彩都あさぎ1丁目19番	構造	RC造
用途地域	第2種住居地域	平均居住人員	XX 人
地域区分		年間使用時間	XXX 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2016年9月2日
敷地面積	3,600 m ²	作成者	長谷工コーポレーション 貢
建築面積	880 m ²	確認日	2016年9月2日
延床面積	9,058 m ²	確認者	長谷工コーポレーション 吉村



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 49%
③上記+②以外の 49%
④上記+ 49%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.6
Q2 サービス性能: 3.2
Q3 室外環境(敷地内): 2.8
LR1 エネルギー: 4.4
LR2 資源・マテリアル: 2.5
LR3 敷地外環境: 3.6

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
総合 良好な緑地を確保し、豊かな住空間を創造する。		その他 注) 上記の6つのカテゴリ以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 室内環境の向上を目指し、F☆☆☆☆建材を採用している。	Q2 サービス性能 耐久性に優れた建物としている。	Q3 室外環境(敷地内) 緑地を豊富に計画し、良好な住環境の形成に配慮した
LR1 エネルギー 住宅性能評価の断熱性能等級4取得予定	LR2 資源・マテリアル リサイクル材や有害物質を含まない建材種別を採用している。	LR3 敷地外環境 ゴミ置き場を設置し、廃棄物処負荷抑制に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0087

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)茨木市彩都あさぎ1丁目計画新築工事 2工区
	建設地	大阪府茨木市彩都あさぎ1丁目19番の一部
	用途/区分	集合住宅

【評価結果】	CASBEE 総合評価		A
	CO2削減		5
	省エネ対策		4
	みどり・ヒート アイランド対策		3

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		
	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		

エネルギー消費量の報告		対象外
-------------	--	-----

【評価項目】

省エネルギー対策	① CO2削減		
	② 省エネ対策		
項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.9	5
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体 住戸・宿泊 5.0
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	5.0
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	2.2
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない

みどり ヒートアイランド対策	③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目	評価内容	スコア	評価
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	4.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	

その他	
	技術の名称
先進的技術の導入	考慮事項
特に配慮した事項	